

**製品名:** p70 S6 キナーゼ  $\beta$  (リン酸化 Ser423) ウサギポリクローナル抗体

**カタログ番号:** APRab05194

研究使用のみ

## 概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、 $-20^{\circ}\text{C}$ で保存してください (12 ヶ月有効)。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

## 応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:10000
分子量	53kDa

## 抗原情報

遺伝子名	RPS6KB2 RPS6KB2; STK14B; Ribosomal protein S6 kinase beta-2; S6K-beta-2; S6K2; 70 kDa ribosomal
別名	protein S6 kinase 2; P70S6K2; p70-S6K 2; S6 kinase-related kinase; SRK; Serine/threonine-protein kinase 14B; p70 ribosomal S6 kinase beta; S6K-beta; p70
遺伝子 ID	6199.0
SwissProt ID	Q9UBS0
免疫原	抗血清は、Ser423 のリン酸化部位周辺のヒト p70 S6 キナーゼ $\beta$ 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 389-438

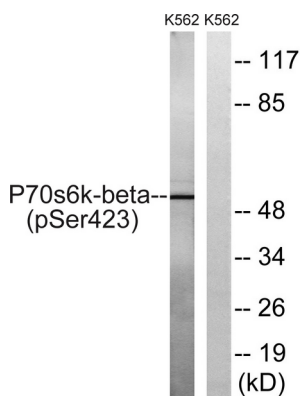
## 背景

リボソームタンパク質 S6 キナーゼ B2 (RPS6KB2) ホモサピエンス この遺伝子は、セリン/スレオニンキナーゼの RSK (リボソーム S6 キナーゼ) ファミリーのメンバーをコードしています。このキナーゼはキナーゼ触媒ドメインを含み、S6 リボソームタンパク質と真核生物翻訳開始因子 4B (eIF4B) をリン酸化します。S6 のリン酸化は、タンパク質合成と細胞増殖の増加につながります。[RefSeq 提供、2015 年 1 月],触媒活性: ATP + タンパク質 = ADP + リン酸化タンパク質。機能: リボソームタンパク質 S6 を特異的にリン酸化します。PTM: DNA 損傷時にリン酸化されます (おそらく ATM または ATR による)。類似性: タンパク質キナーゼスーパーファミリーに属します。類似性: タンパク質キナーゼスーパーファミリーに属します。AGC Ser/Thr タンパク質キナーゼファミリー。S6 キナーゼサブファミリー。類似性:1 つの AGC キナーゼ C 末端ドメインを含む。類似性:1 つのタンパク質キナーゼドメインを含む。

## 研究分野

インスリン受容体; 血管新生を調節する; mTOR; B 細胞受容体; AMPK

## 画像データ



EGF 200 ng/ml 5 'で処理した K562 細胞のライセートを p70 S6 キナーゼ  $\beta$  (リン酸化 Ser423) 抗体を用いてウェスタンブロット解析した。右レーンにはリン酸化ペプチドでブロッキングされている。